

(13) 大分県高等学校新人大会開催基準要項

昭和 60 年 4 月 17 日制定

平成 7 年 4 月 27 日改正

平成 9 年 4 月 23 日改正

平成 15 年 4 月 23 日改正

1. 趣 旨

大分県高等学校教育活動の一環として、高等学校 1・2 年生に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な高等学校 1・2 年生を育成するとともに、高等学校 1・2 年生の相互の親睦を図る。

2. 実施方針

- (1) 大会の実施に当たっては、県教育委員会と共同主催とし、円滑な運営を期するため、県体育協会、関係競技団体等、関係諸機関と緊密な連携をとり、協力を得ながら 1・2 年生に教育的配慮のもとに大会の充実を期する。
- (2) 県下高校 1・2 年生にスポーツの普及振興と競技水準の向上を図るとともに、強じんな身体と公正明朗な精神並びに友情を育てるよう努める。
- (3) 競技会場は、加盟校及び公共施設の活用を原則とする。

3. 主 催

大分県高等学校体育連盟 大分県教育委員会

4. 後 援

(公財) 大分県体育協会、関係競技団体、会場地関係機関・団体とし、報道関係をえることができる。

5. 主 管

大分県高等学校体育連盟競技専門部

6. 大会の開催及び期間

- (1) 大会開催の時期は 2 学期又は 3 学期とする。
- (2) 各競技の会場地は、参加経費等を配慮のうえ、各専門部で立案し、理事会で決定する。
- (3) 競技日数は 2 日を超えないことを原則とする。ただし、天候、災害、その他特殊事情のある場合は、高体連事務局と別途審議する。
- (4) 全国高等学校選抜大会等の県予選を兼ねることができる。

7. 大会運営

- (1) 大会の円滑な準備・運営を期するため、競技専門委員会を開催することができる。
- (2) 各競技の運営は、本連盟各専門部が、会場地区高体連支部及び関係競技団体と連携しながらこれに当たる。

8. 大会の名称

平成〇〇年度大分県高等学校新人〇〇競技大会

9. 実施競技

- (1) 実施競技は次のとおりとする。

陸上競技部・体操部・水泳部・バスケットボール部・バレーボール部・卓球部・ソフ

トテニス部・ハンドボール部・サッカー部・ラグビーフットボール部・ソフトボール部・相撲部・柔道部・剣道部・弓道部・登山部・バドミントン部・ボート部・レスリング部・テニス部・自転車競技部・ボクシング部・ホッケー部・ウエイトリフティング部・ヨット部・フェンシング部・・カヌー部・なぎなた部・アーチェリー部・空手道部
(計 30 競技)

10. 大会参加資格

- (1) 参加者は、本連盟に加盟している生徒 1・2 年生で、当該競技団体に登録されている生徒であること。
- (2) 参加選手は健康診断を受け、学校長が本大会に出場を許可した者であること。
- (3) 年齢は、4 月 2 日を起算とし、18 歳未満の者とする。ただし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制、定時制の混成は認めない。(分校、本校も同様)ただし、部員不足により単独校での参加が困難な場合は本校と分校の合同チームを認める。(上位大会への出場はできない。)
- (5) 統廃合の対象となった学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。なお、部員不足に伴う複数校合同チームの大会参加について一定の条件を満たせば参加を認める。(ただし、県内大会までとする。)
- (6) 同一選手は、2 競技種目以上にわたって出場することができない。
- (7) 転校 6 ヶ月未満(水泳は 1 年未満)の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転任等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により、大分県高等学校体育連盟会長が許可する。
- (8) 上記の条項に違反した場合、又は高等学校生徒として品位を保てないと認めた時は出場を停止することができる。
- (9) 参加資格の特例は、大分県高等学校総合体育大会開催基準要項に準ずる。

11. 競技役員の委嘱基準

- (1) 競技役員は、大会参加校の教職員に委嘱することを原則とする。
- (2) やむを得ず(1)の原則を超える場合は、会場地の近距離地域から順次委嘱することを原則とする。

12. 生徒補助員

生徒補助員は、加盟校に所属する。ただし、委嘱は原則として参加校とする。

13. 各競技種目の実施要項

- (1) 実施する競技要項については、各専門部で作成し、前年度 2 月末日までに高体連事務局に提出するものとする。
- (2) 競技要項に記載する内容は次のとおりとする。
ア) 主催、後援、主管 イ) 実施時期(開会式、競技時間、閉会式) ウ) 会場
エ) 競技規定 オ) 競技方法 カ) 参加資格 キ) 参加制限 ク) 参加申込(申込先、期日、方法) ケ) 参加負担金 コ) 表彰 サ) 組合せ抽選 シ) 連絡事項

14. 大会参加負担金

参加高等学校から参加負担金を徴収する。なお、参加負担金は、県高校総体に準

ずる。

15. 各競技別にプログラムを作成する。

16. 表 彰

競技種目別に、団体・個人ともに 3 位までの賞状授与を原則とする。

17. 大会の経費

大会の準備・運営費の経費は、高体連専門部部費を充当する。

18. 大会期間中の安全管理

大会運営に当たり、健康安全、傷害予防、応急処置について配慮する。（公立高校以外の医療関係者に委嘱する。）その後は、日本スポーツ振興センターの規定に基づいて処理すること。

19. 抽選及び組合せ

専門部委員会を開催し、運営及び組合せについて検討する。

20. 競技成績の報告

大会終了後 10 日以内に競技成績
と運営費精算書 1 部、及び参加負担金とその領収を 事務局に提出すること。